

注 文 書

契 約 番 号 2024000418
業 務 名 古川第四小学校仮設校舎賃貸借
業 務 場 所 大崎市古川大宮八丁目2番1号
履 行 期 限 令和8年3月31日

添 付 書 類

1. 仕 様 書
2. 資 料
3. 参 考 図
4. 参 考 内 訳 書

暴力団等の排除について

- (1) この契約の履行期間中に大崎市入札契約暴力団排除措置規則（平成25年6月1日施行。以下「排除規則」という。）の措置要件に該当すると認められたときは、契約を解除することがある。
- (2) 本市から指名停止の措置を受けている者にこの契約の全部又は一部を下請けさせ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請け若しくは受託をさせた者が、排除規則の措置要件に該当すると認められるときは、当該下請契約等の解除を求めることがある。
- (3) この契約の履行にあたり暴力団員又は暴力団関係者等（以下「暴力団員等」という。）から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、同様の措置を行うよう指導すること。

なお、暴力団員等から不当要求又は妨害を受け、適切に警察への通報、捜査協力及び発注者への報告が行われた場合で、これにより、履行遅延等が発生すると認められるときは、必要に応じて、工程の調整又は履行期限の延長等の措置を講じる。

工事等の実施にあたり、東北地方太平洋沖地震による被災者等の市内求職者の積極的な雇用に努めること。

仕 様 書

第1章 総 則

1. 本賃貸借に係る仮設校舎の建設工事については、市の規則等に基づき施工し、さらに施工にあたっては、工事箇所及び周辺にある既存の施設、地上地下の工作物に対し、支障を及ぼさないよう事前に占用又は、所有者の立会いを得て施工に万全を期するとともに、もし損害を与えた場合、受注者の責任において処置しなければならない。

第2章 材 料

1. 生コンクリートについては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。

第3章 建設副産物処理

1. 本賃貸借業務において発生する建設副産物については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理するものとする。
2. 屋外及び敷地周辺の跡片付け及びこれに伴う屋外発生材処分等に要する費用は本賃貸借業務に含まれているので、適正に処理すること。
3. 当該業務受注後は、速やかに施工計画書（再生資源利用計画書，再生資源利用促進計画書，及び建設廃棄物処理計画書を含む。）を作成し，提出するものとする。
4. 建設副産物を処理した後は，速やかに建設副産物処理結果報告書に処理状況を確認できる写真及び建設廃棄物処理に係るマニフェストを提出するものとする。

第4章 賃貸借物件

1. 敷地の条件

- | | | |
|---------------|--------------------------|-------------------------------|
| a. 都市計画及び用途地域 | 都市計画区域内 | 第一種低層住居専用地域・
第一種住居地域・準工業地域 |
| b. 防火地域 | 法第22条地域 | |
| c. 地域・地区等の指定 | 指定無し | |
| d. 市街化区域の指定 | 指定無し | |
| e. 敷地面積 | 26,101.51 m ² | |

2. 施設用途 学校（校舎）

3. 構造・階数 軽量鉄骨造平屋建て

4. 設置室

- | | | |
|-----------------|----------------------|------|
| (1) 普通教室 | 64 m ² 程度 | 5室 |
| (2) 昇降口 | 64 m ² 程度 | 1室 |
| (3) 倉庫 | 40 m ² 程度 | 1室以上 |
| (4) トイレ（児童用男女別） | | 各1箇所 |

- | | |
|--------------------|------|
| (5) バリアフリートイレ（児童用） | 1 箇所 |
| (6) 手洗い場 | 2 箇所 |

5. 設置設備

- | | |
|--------------------|-----|
| (1) 受配電設備 | 1 式 |
| (2) 電気照明・コンセント等設備 | 1 式 |
| (3) テレビ共聴設備 | 1 式 |
| (4) 火災報知設備 | 1 式 |
| (5) 拡声設備 | 1 式 |
| (6) 給排水衛生等設備（暖房便座） | 1 式 |
| (7) 空気調和設備（冷暖房設備） | 1 式 |
| (8) 換気設備 | 1 式 |
| (9) 誘導支援設備 | 1 式 |
| (10) 消火設備 | 1 式 |

6. 備品

- | | |
|-------------------------------------|-----------------|
| (1) 黒板・ロッカー（40人用）・教師用戸棚・
掃除用ロッカー | 教室数 |
| (2) 流し台 | 2 台 |
| (3) 掲示板（教室前後各 1 箇所） | 教室数＋廊下・昇降口 6 箇所 |
| (4) カーテン（ドレープカーテン） | 教室数 |
| (5) 荷物掛け用フック（2段掛タイプ） | 200 箇所 |
| (6) 下足入れ（昇降口） | 400 人分 |
| (7) 電波式壁掛け時計 | 教室数 |
| (8) ピクトサイン・室名札 | 各室数 |

7. その他仕様

- (1) ガラスは学校用強化ガラスとする。
- (2) 水栓はレバー式水栓とする。
- (3) 賃貸借物件は、学校環境衛生基準（文部科学省）を満たすこと。

8. その他

- (1) 引渡し前に室内空气中化学物質の測定を実施し基準値を下回ることを確認すること。
測定箇所数：1 箇所，測定箇所は協議による。
濃度測定を行う化学物質：5 物質（ホルムアルデヒド^①，スチレン，トルエン，キシレン，
エチルベンゼン）
- (2) 仮設校舎計画地にある「卒業記念タイル画」は残置とすること。
- (3) 基礎・杭等については、「古川第四小学校校舎増築工事 ボーリング柱状図」，「古川第四小学校仮設校舎建設に伴う地質調査業務 地質調査報告書（抜粋）」を基に計画すること。
- (4) 賃貸借物件は賃貸借期間終了後速やかに解体し，敷地を賃貸借前の状況に整備すること。

(5) 貸与品

- ・既存図
- ・古川第四小学校校舎増築工事 ボーリング柱状図
- ・古川第四小学校仮設校舎建設に伴う地質調査業務 地質調査報告書

第5章 賃貸借期間及び支払い方法

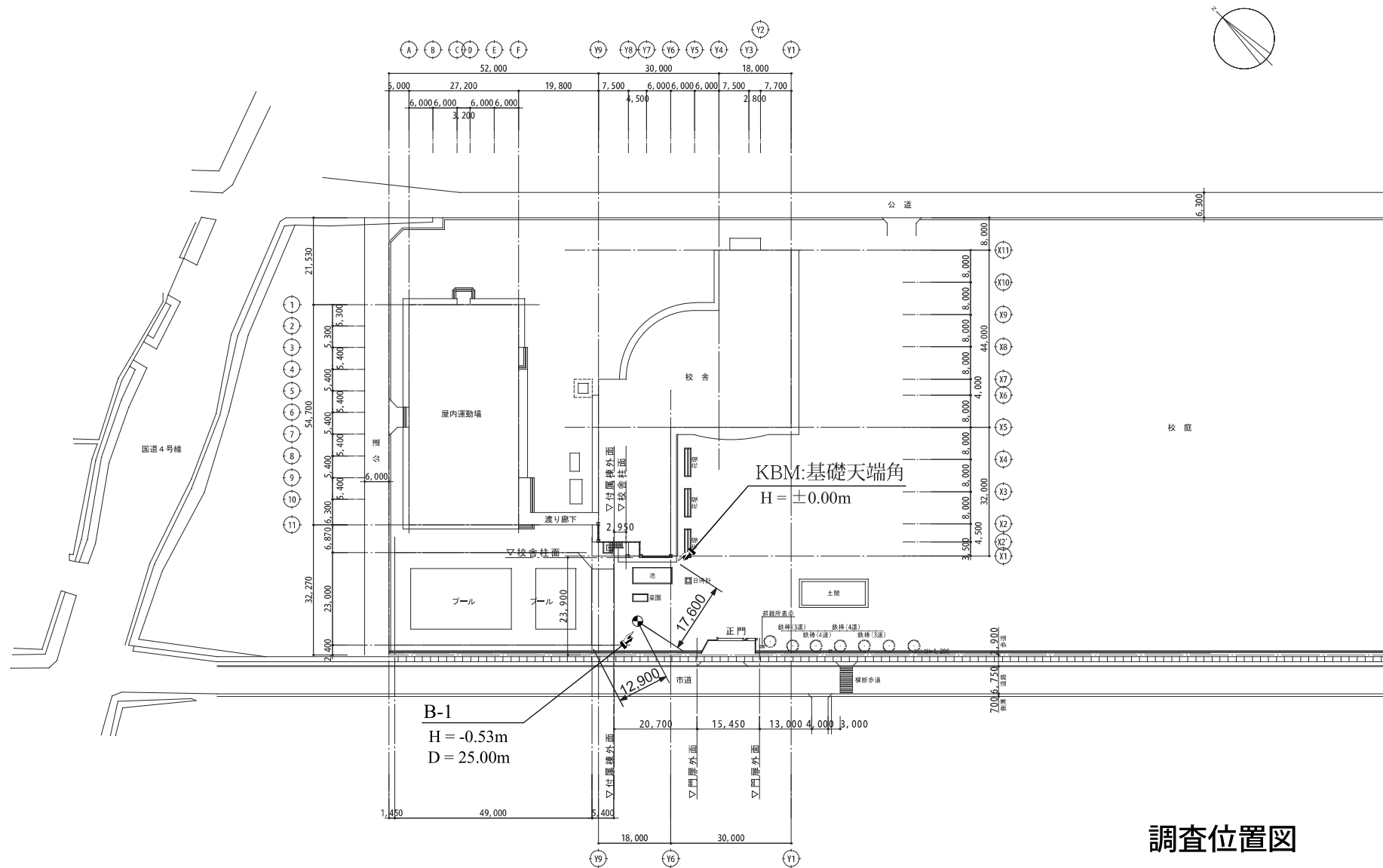
1. 令和6年12月16日から令和8年3月31日まで
2. 賃貸借開始月の翌月から賃貸借終了月の翌月までの均等月払いを基本とする。

第6章 その他

1. 本件に着手する前に、必要であれば関係官庁との協議を行い、第三者へ支障のないように努めること。
2. 本件の納入場所は学校の敷地内であることから、工事に際しては事故等が発生しないよう細心の注意を払って施工すること。
3. 授業に支障をきたす工事等は、施設の~~夏季・冬季休暇等~~の休業日の施工に努めること。
4. 本件における下請負、資材調達は、大崎市内の企業の活用に努めること。
5. 本件にあたっては、多雪・寒冷地域であることを考慮すること。
6. 本件における実施設計、確認申請等の各諸官庁に必要な申請手続き及び費用は本契約に含むものとする。
7. 本件における工事、解体、現状復旧、法定点検等に係る全ての費用は本契約に含むものとする。
8. 仕様書に記載されていない事項について疑義が生じた場合は、発注者と協議のうえ対応すること。

参 考 内 訳 書

名 称	各種率	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	古川第四小学校仮設校舎賃貸借					
賃貸借料						
仮設校舎 (リース, 設計, 建設, 解体)		式	1.0			
現場管理費		式	1.0			
一般管理費		式	1.0			
法定福利費		式	1.0			
小 計						
賃貸借料(税抜)						
消費税等相当額	消費税率 10%					
賃貸借料(税込)						



調査位置図

s=1:1000

	特記事項	設計年月日	年 月 日	工事名	大崎市立吉川第四小学校		図面番号	図 庫 番 号
		管理技術者	担当	作 図	図面名	配 置 図	縮 尺	A1: 1/500 A3: 1/1000
					縮 尺	縮 尺	A3: 1/1000	A -
				設計者	株式会社 緑 設 計		縮 尺 詳 集 一 部 縮 尺 詳 集 第 143306 号	

委託業務番号

2023001871

古川第四小学校仮設校舎建設に伴う
地質調査業務

地質調査報告書

令和6年2月

大崎市教育委員会
東北ボーリング株式会社

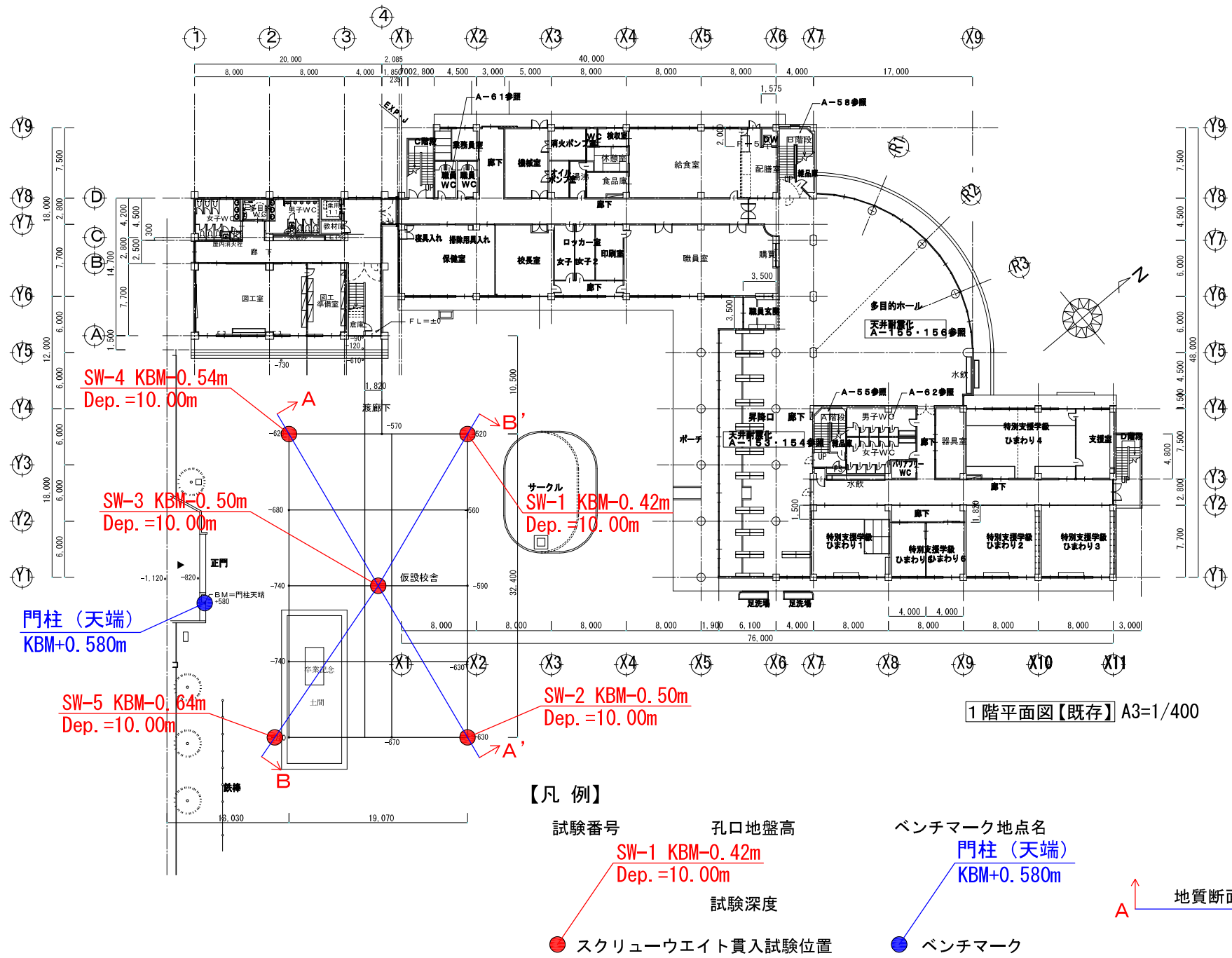


図1-2 試験地点位置図 S = 1:400

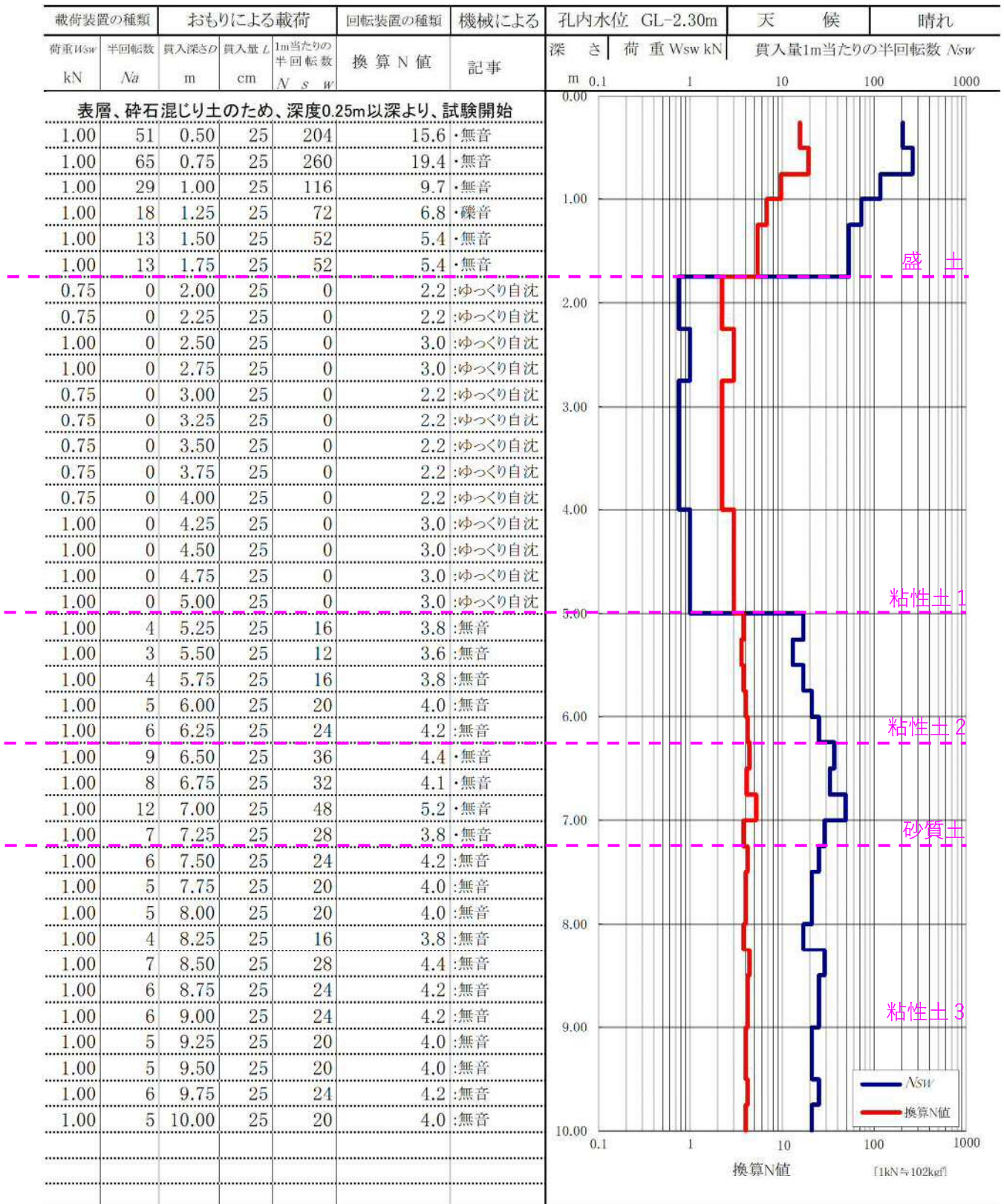
各地点の試験結果を表 4-2～表 4-6 に示す。

表 4-2 SW-1 試験結果一覧表

地点番号 (地盤高) SW-1(KBM-0.42m)

試験者

新山 裕一



特記事項 表層、貫入不能な碎石混じり土(0.25m)のため、深度0.25mまで掘削。

N値換算式

砂質土: $N=0.002 \times W_{sw}(N)+0.067 \times N_{sw}(\text{回/m})$

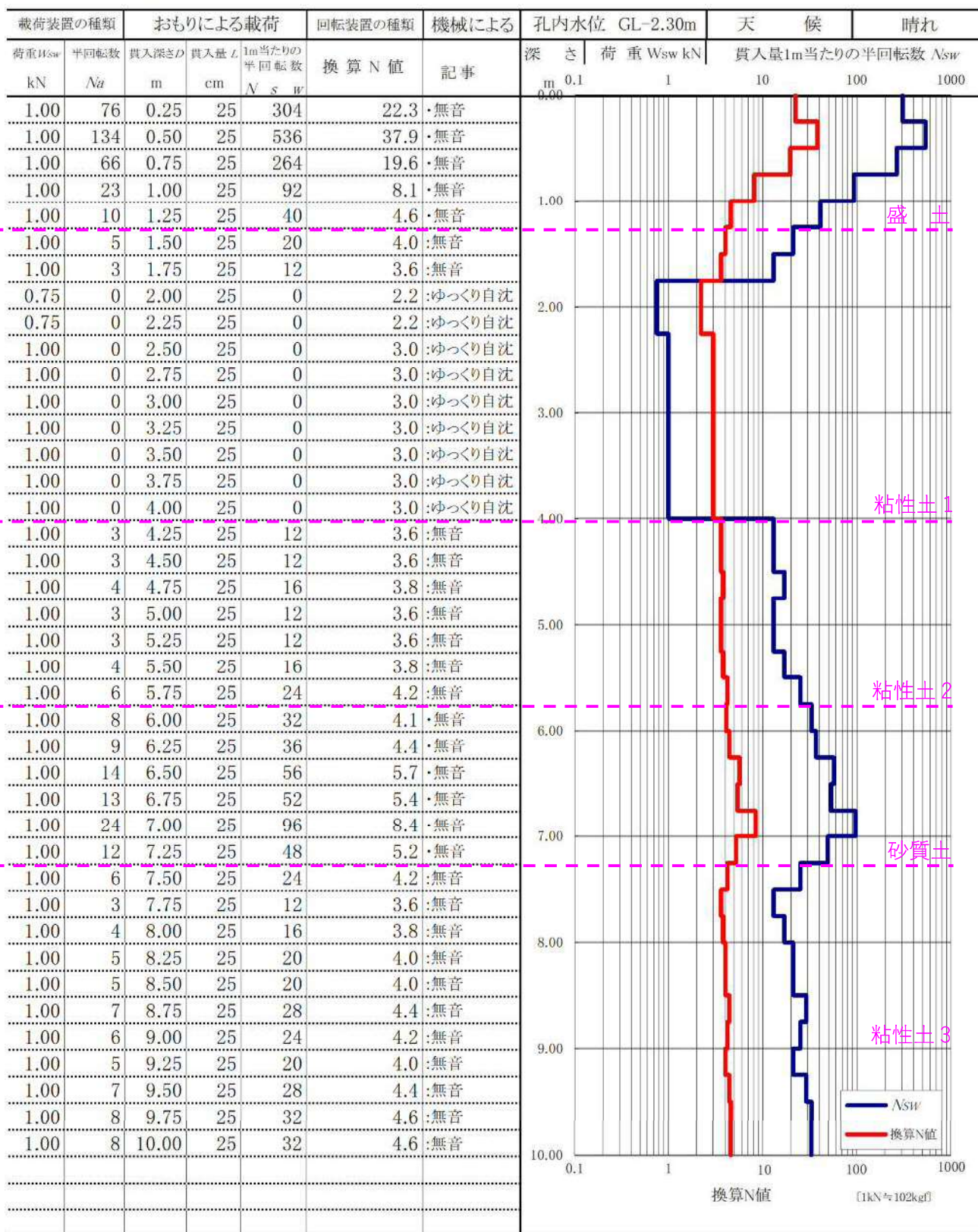
粘性土: $N=0.003 \times W_{sw}(N)+0.050 \times N_{sw}(\text{回/m})$ (稲田の式より)

表 4-3 SW-2 試験結果一覧表

地点番号 (地盤高) SW-2(KBM-0.50m)

試験者

新山 裕一



特記事項

N値換算式

砂質土: $N=0.002 \times W_{sw}(N)+0.067 \times N_{sw}(\text{回}/\text{m})$

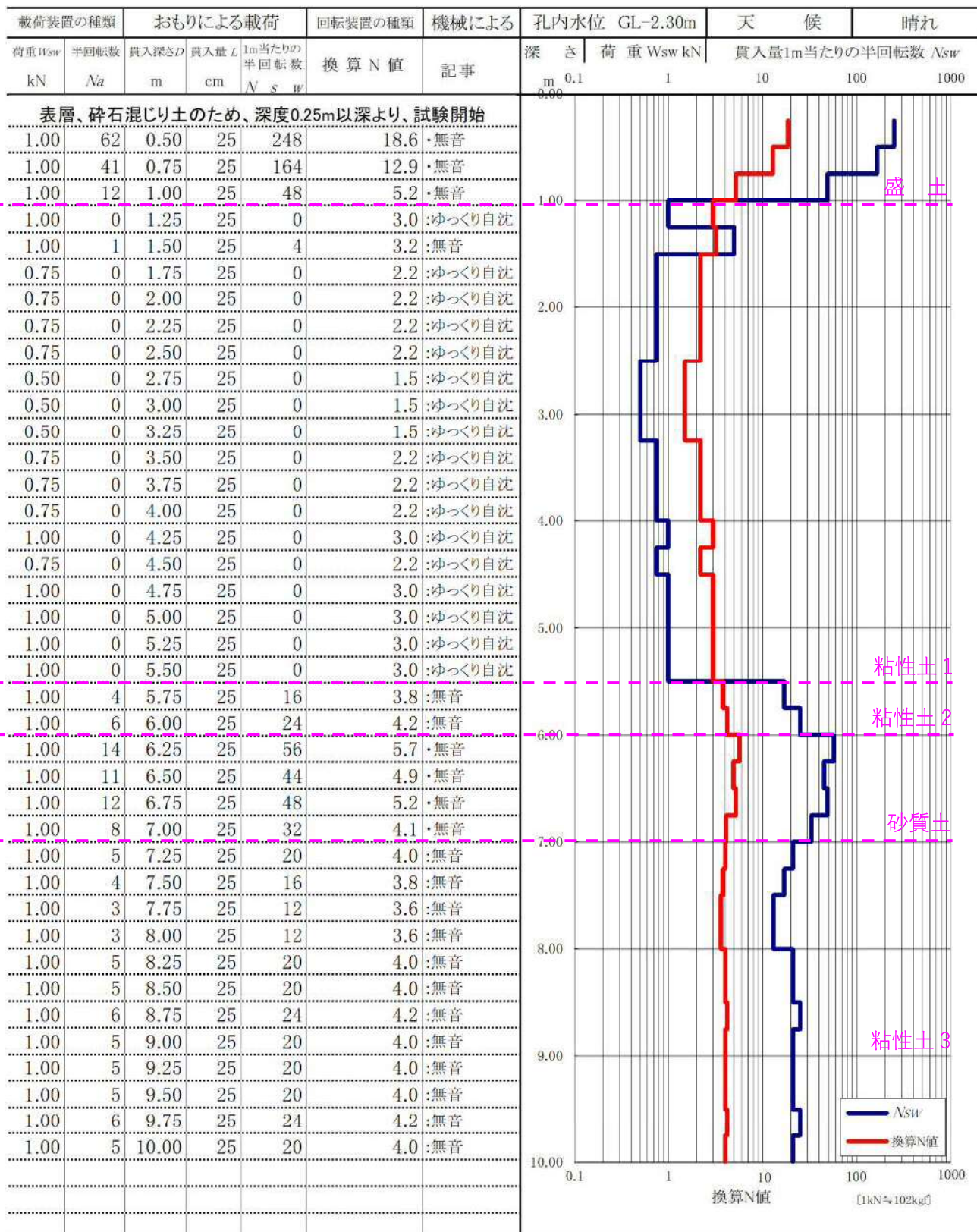
粘性土: $N=0.003 \times W_{sw}(N)+0.050 \times N_{sw}(\text{回}/\text{m})$ (稲田の式より)

表 4-4 SW-3 試験結果一覧表

地点番号 (地盤高) SW-3(KBM-0.50m)

試験者

新山 裕一



特記事項 表層、貫入不能な碎石混じり土(0.25m)のため、深度0.25mまで掘削。

N値換算式

砂質土: $N=0.002 \times W_{sw} (N) + 0.067 \times N_{sw} (\text{回/m})$

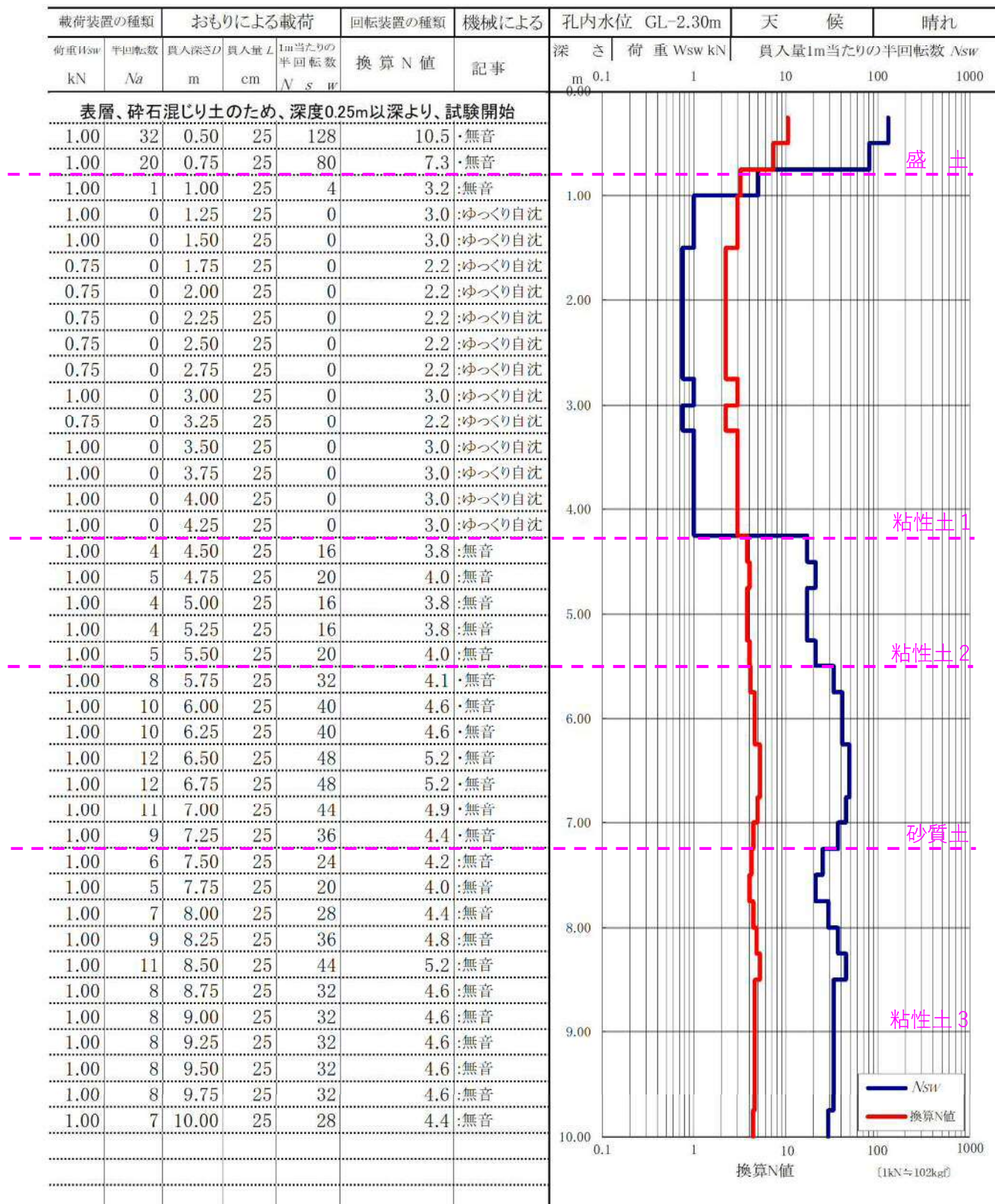
粘性土: $N=0.003 \times W_{sw} (N) + 0.050 \times N_{sw} (\text{回/m})$ (稲田の式より)

表 4-5 SW-4 試験結果一覧表

地点番号 (地盤高) SW-4(KBM-0.54m)

試験者

新山 裕一



特記事項 表層、貫入不能な碎石混じり土(0.25m)のため、深度0.25mまで掘削。

N値換算式

砂質土: $N = 0.002 \times W_{sw}(N) + 0.067 \times N_{sw}(\text{回/m})$

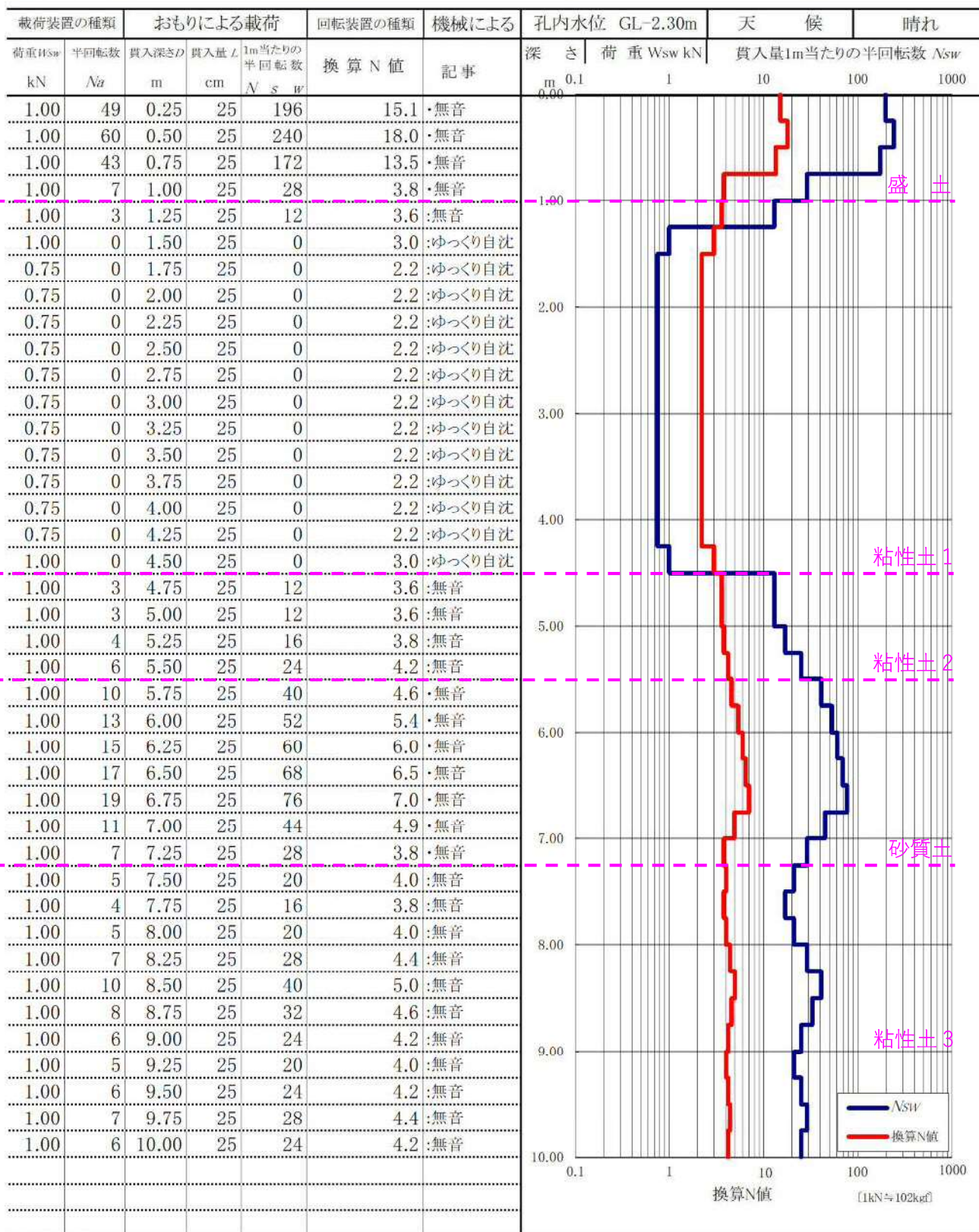
粘性土: $N = 0.003 \times W_{sw}(N) + 0.050 \times N_{sw}(\text{回/m})$ (稲田の式より)

表 4-6 SW-5 試験結果一覧表

地点番号 (地盤高) SW-5(KBM-0.64m)

試験者

新山 裕一

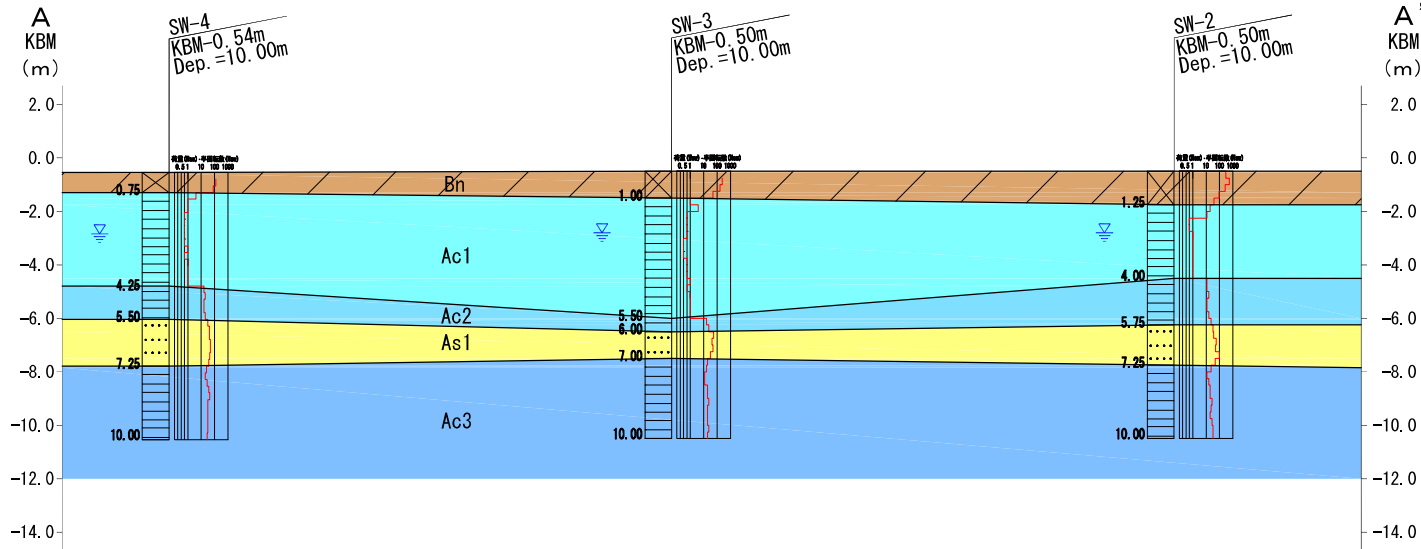


特記事項

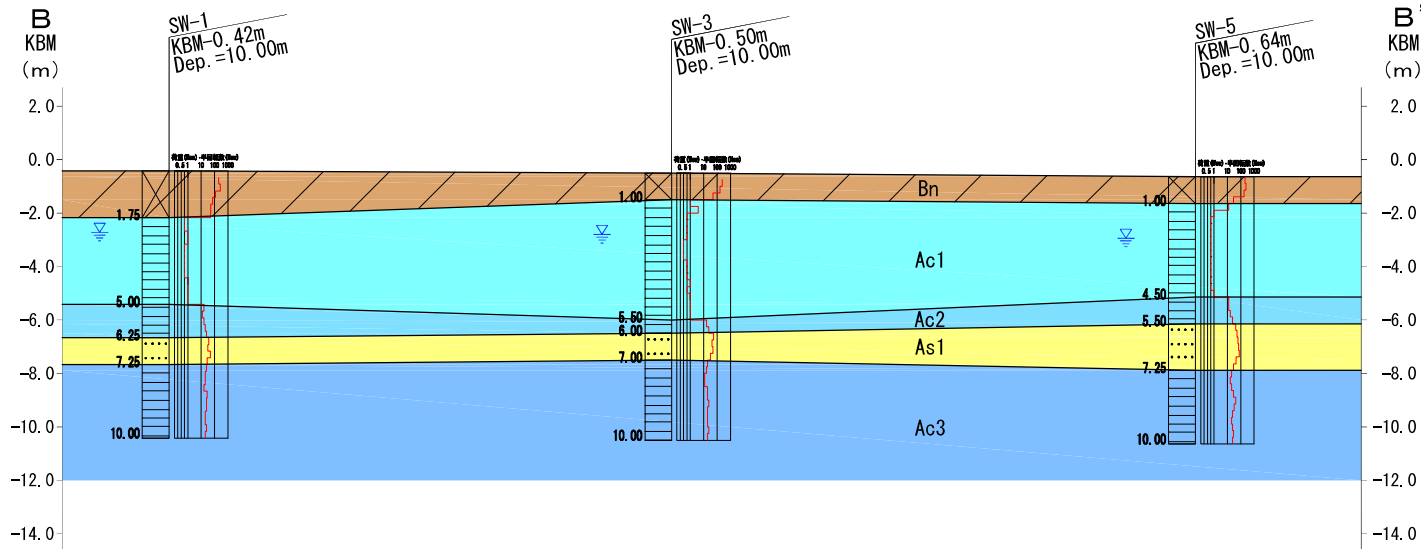
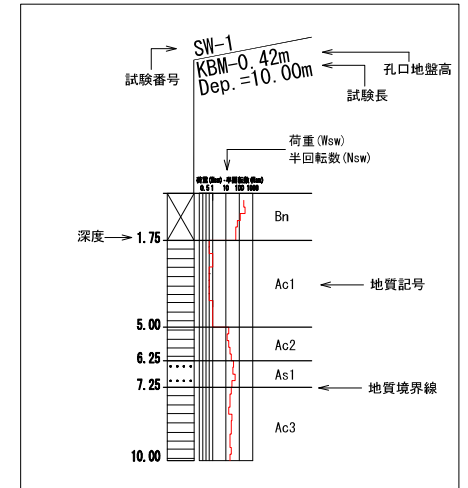
N値換算式

砂質土: $N = 0.002 \times W_{sw}(N) + 0.067 \times N_{sw}(\text{回/m})$

粘性土: $N = 0.003 \times W_{sw}(N) + 0.050 \times N_{sw}(\text{回/m})$ (稲田の式より)



凡例 地質断面図(スクリューエイト貫入試験)



凡例 地質構成表

地質時代	地層名	地質名	記号	層厚(m)	N s w	換算N値
新 生 紀 世	盛土	砂質土	Bn	0.75 ~ 1.75	28 ~ 536	3.8 ~ 37.9
				2.75 ~ 4.50		
	沖積層	粘性土1	Ac1	0.50 ~ 1.75	12 ~ 24	3.6 ~ 4.2
				1.00 ~ 1.75		
				2.75+ ~ 3.00+		

注)・Nswは、スクリューエイト貫入試験における1m当たりの半回転数

図4-1 想定地質断面図 H=1:200 V=1:200